■ 特別課題研究

【微小気泡オゾンを利用した繊維加工技術研究事業費】

微小気泡オゾンを利用した繊維加工技術に関する研究(2/2)

合成繊維の表面改質による機能性付与(1/1)

(担当)三河繊維技術センター [小林孝行、浅野春香、金山賢治、平石直子]

(内容)マイクロバブル化したオゾンによりポリエステルなどの合成繊維を処理し、表面への凹凸付与、親水基導入などの改質をおこない、吸・放湿性の向上、吸水性・表面濡れ性の改善、染色性の向上などの機能性付与技術に関する検討を行う。平成21年度に実施した各種素材における基礎試験結果を基に、平成22年度はポリエステル素材の難燃加工性の向上やポリアリレート素材の染色性の向上などを図るための検討を行う。

【応募型研究開発推進事業費】

高弾性と多彩な色彩を有する高機能性着色難燃繊維製造技術の確立(2/3)

(担当)三河繊維技術センター [深谷憲男、原田 真、山田卓司]

(内容) 自動車用内装材は、多彩な着色繊維と難燃性が要求されており、環境に優しく低コストで高機能性着色難燃 化技術の開発が求められている。本研究では、①リサイクルPET原料の高効率活用化技術の研究開発、②ハ イブリッド紡糸技術・多段延伸技術を用いた着色難燃繊維の開発及び難燃性、捲縮性・耐候性などの性能評価、 ③製品化へ向けた応用研究の展開などについて検討を行う。

〔経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業〕

■ 経常研究

生分解性繊維の高機能化に関する研究 (1/2)

難燃性ポリ乳酸繊維の開発(1/1)

(担当)三河繊維技術センター [田中利幸、太田幸一、佐藤嘉洋、三輪幸弘]

天然染料を用いた染色技術(1/2)

合成繊維の染色技術の開発(1/1)

(担当)三河繊維技術センター [金山賢治、近藤温子、小林孝行]

高吸油性繊維資材の開発(2/2)

油吸着性に優れたオイルキャッチャーの開発(1/1)

(担当)三河繊維技術センター [佐藤嘉洋、太田幸一、深谷憲男]